

第1試合（女子） 成城学園高校 対 学芸大附属高校

成城のセンターパスにより試合が開始された。

成城は中盤からのドリブルで相手コートに持ち込み、ヒットでゴール前のFWにボールをつなぐが、相手ディフェンスに阻まれシュートまでつながらない。

一方、学芸は短いパスをつなぎ攻めようとするが、レシーブミスから相手にボールを奪われ、攻めきれない。両者、シュートチャンスをつくれないうまま試合は進んだ。成城が1Q終了間際にPCを獲得したが、ディフェンスにクリアされ、0-0で1Qが終了した。

2Q開始直後、成城のペースで試合が進む。PCを獲得した成城だったか、ミスから相手ボールになり、学芸は素早いリスタートで、一気にFWの学芸7番樋口にボールをつなげた。樋口はドリブルで成城ディフェンスをかわし、リバースシュートを打ったがゴールの枠から外れる。

その後再び成城のペースとなり、成城の10番飯田のスピードあるドリブルから、ヒットでキーパー前のフォワードにつなぎタッチシュートをねらうが、タイミングが合わずつながらない。そのまま成城が攻め続けサークル付近での攻防がつづいた。成城10番飯田がリバースシュートを打ったが、学芸のゴールキーパー1番堀江の好セーブによりゴールとはならなかった。2Q終了間際に成城はPCを獲得し、今回もストレートでゴールを狙ったが、学芸ディフェンスがきっちりと処理し、2Qも0-0で終了。